本リリースは、株式会社アイネット、株式会社 ACCESS から配信しております。重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承下さい。

報道関係者各位

2013 年 3 月 21 日

株式会社アイネット
株式会社 ACCESS

アイネットと ACCESS、データセンターとクラウドサービスで提携

株式会社アイネット（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：梶本 繁昌、以下アイネット）と株式会社 ACCESS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：室伏 伸哉、以下 ACCESS）は、クラウドサービスの展開について提携し、両社の強みを融合、企業 IT 環境のクラウド化を積極的にサポートしてまいります。

1．アイネットはデータセンターとクラウドインフラ分野に強みを持ち、ACCESS はスマートデバイス向け HTML5 アプリケーションおよびネットワーク仮想化（SDN：Software Defined Network）分野に強みを有しています。両社は、それぞれの強みを融合した新たなクラウドサービスを強力に展開することで合意しました。

2．アイネットが保有するデータセンターとクラウドサービス上に、ソフトウェアによりネットワークの構築と運用を柔軟に制御する、ACCESS のネットワーク仮想化ソリューション「ACCESS™ SDN Solutions」を導入し、新たなクラウドサービス基盤を構築します。

3．両社は、このクラウドサービス基盤上で様々な企業向けクラウドサービスを共同して企画・開発を進めていきます。

4．アイネットは、共同で開発した新たなクラウドサービスをリセラーも含め独自のモデルで販売、ACCESS もアイネットのデータセンターとクラウドインフラをオープンな自社クラウドサービスに活用していきます。

アイネットでは、今まで企業向けクラウドコンピューティングの対応をしてきましたが、これからは、タブレットやスマートフォンに対応しアプリケーションも含めたクラウドサービスを、より広く、店舗や工場、倉庫、各種施設などへ対応していくべきと考えています。また、データのバリエーションも従来とは大きく変化しており、デジタルコンテンツはもとより、今後は、M2M など（Non Web 系）も含めたビックデータへの対応に力を注いでいく必要があります。サーバ仮想化をベースとしたクラウドだけでは、ベネフィットが足りないのも事実です。そこで、ACCESS

の SDN（ネットワークの仮想化）を導入し、ビックデータ時代に対応した、パフォーマンスの高いクラウドサービスを展開していくことにしました。

一方、ACCESS は、携帯端末、テレビ、ゲーム、車載などデジタル機器上で多彩なサービスを実現する、マルチ OS・マルチデバイス対応のアプリケーション、並びにミッションクリティカルなネットワーク向けソフトウェアを、世界中の通信事業者やメーカ各社に提供してまいりました。デジタル機器のスマート化が進む現在、様々な OS やスマートデバイスが続々と市場に投入されており、またデータトラフィックも爆発的に増大し、全世界の通信やデータセンターの事業者にとりネットワークの飛躍的効率化が喫緊の課題となっています。こうした中、ACCESS は、多種多様なスマートデバイス上で、ユーザーが同様の高品質なサービスを享受できるように、次世代の Web 記述言語である HTML5 をベースとしたアプリケーションサービスの拡充に注力しています。また、インフラ側のニーズにもいち早く応え、昨年よりネットワーク仮想化（SDN）ソリューションを提供しております。ACCESS はネットワーク仮想化（SDN）ソリューションによりアイネットのクラウドサービス基盤構築を支援するとともに、本クラウドサービス基盤を ACCESS の推進するオープンなクラウドサービスの展開にも活用してまいります。

当面は、ACCESS がアイネットの新クラウドサービス基盤を活用するほかに、両社は、以下ソリューションの開発について連携を行い、今後、順次分野を拡大してまいります。

1）①ネットワーク仮想化(SDN) 関連技術およびソリューション

2）クラウドサービス群

② 企業向けチャットソリューション：「thresh™」（アイネット製品名）
③ デジタルサイネージ：「Dream Signage™」（アイネット製品名）
④ ゴルフスイング 3D 解析製品「Fullmiere® (フルミエル)」関連クラウドサービス

※ ①~④は、ACCESS の以下技術・サービスをベースとしております。
① 「ACCESS™ SDN Solutions」
② 「Business Chat」ソリューション
③ HTML5 ベースデジタルサイネージ「ACCESS™ Signage」
④ Fullmiere® (フルミエル)」

■アイネットについて　http://www.inet.co.jp/

アイネットは、データセンターとクラウドコンピューティングを展開する独立系 IT サービスプロバイダーです。煩雑なガソリンスタンドの売上事務の合理化やクレジット処理を代行する会社として 1971 年に設立されました。以来その取り扱いを拡大、現在では全国のガソリンスタンドの内およそ 4 分の 1 がアイネットのデータセンターに接続、情報処理サービスを利用しており(業界トップシェア)、またデータセンターを利用する業種も金融業、流通業、官公庁、E ビジネス、外資系企業をはじめ多岐にわたっております。その中でデータセンター運用のノウハウを蓄積、ユーザーからも大きな信頼を寄せられてきました。現在は、国内最高レベルのデータセンターをベースに、クラウドサービスビジネスを積極的に展開しており、自社のクラウド基盤上に業種業態を問わず利用可能なアプリケーションレイヤのメニュー拡充を加速させています。

■ACCESS について　http://www.access-company.com/

ACCESS（東証マザーズ：4813）は、1984 年の設立以来、独立系ソフトウェア企業として、世界中の通信、家電、放送、出版、エネルギーインフラ業界向けに、モバイルおよびネットワークソフトウェア技術を核とした先進の IT ソリューションを提供しています。累計搭載実績 10 億台突破のモバイルソフトウェア、並びに世界中の通信機器メーカなどへの豊富な搭載を誇るネットワークソフトウェアにおける開発力とノウハウをベースに、現在、スマートデバイス上でクラウドサービスを実現するソリューションの開発・提供に注力しています。アメリカ、アジア、ヨーロッパ地域の子会社を拠点に国際展開も推進しています。

【 商標について 】
※アイネット、thresh、Dream Signage は、株式会社アイネットの商標または登録商標です。
※ACCESS、ACCESS ロゴ、Fullmiere は、日本国、米国、およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。

■本件に関する報道関係問い合わせ先

株式会社アイネット
広報担当：木下、高宮
TEL：045-682-0788　E-mail: infomc@inet.co.jp

株式会社 ACCESS
広報担当：半澤
TEL：043-212-2230　E-mail: prinfo-gr@access-company.com

以上